



平成 30 年 6 月 8 日

各 位

会社名 光村印刷株式会社  
代表者名 取締役社長 阿部 茂雄  
(コード： 7916 、東証第一部)  
お問い合わせ先 取締役常務執行役員 嶋山 芳夫  
(TEL 03 -3492 -1182 )

(訂正)「平成 30 年 3 月期 第 1 四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」の  
一部訂正について

当社は、平成 29 年 8 月 4 日に開示いたしました「平成 30 年 3 月期 第 1 四半期決算  
短信〔日本基準〕(連結)」の一部を訂正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 訂正の理由及び経緯

訂正の理由及び経緯につきましては、別途、本日(平成 30 年 6 月 8 日)付「過年  
度の有価証券報告書等の訂正報告書の提出及び過年度の決算短信等の訂正並びに過  
年度の特別損失の計上に関するお知らせ」にて開示しておりますのでご参照くださ  
い。

2. 訂正箇所

訂正箇所は\_\_\_\_線を付して表示しております。なお、訂正箇所が多数に及ぶこと  
から訂正事項については、訂正後のみ全文を記載しております。

なお、業績予想につきましては、訂正前の当時の決算短信の開示のままとしてお  
ります。

以 上



## 平成 30 年 3 月期 第 1 四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成 29 年 8 月 4 日

上場取引所 東

上場会社名 光村印刷株式会社

コード番号 7916 URL <http://www.mitsumura.co.jp/>

代表者 (役職名)取締役社長

(氏名)阿部 茂雄

問合せ先責任者(役職名)取締役経理本部長

(氏名)嶋山 芳夫

TEL03-3492-1181

四半期報告書提出予定日 平成 29 年 8 月 10 日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成 30 年 3 月期 第 1 四半期の連結業績(平成 29 年 4 月 1 日～平成 29 年 6 月 30 日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30 年 3 月期 第 1 四半期	4,200	△1.0	130	21.1	153	8.8	88	11.9
29 年 3 月期 第 1 四半期	4,242	1.5	107	372.8	140	201.4	79	316.6

(注)包括利益 30 年 3 月期 第 1 四半期 77 百万円 (398.0%) 29 年 3 月期 第 1 四半期 15 百万円 (—%)

	1 株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1 株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30 年 3 月期 第 1 四半期	2.84	—
29 年 3 月期 第 1 四半期	2.52	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1 株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30 年 3 月期 第 1 四半期	27,787	17,354	61.9	550.19
29 年 3 月期	27,229	17,436	63.5	552.87

(参考)自己資本 30 年 3 月期 第 1 四半期 17,197 百万円 29 年 3 月期 17,281 百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第 1 四半期末	第 2 四半期末	第 3 四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29 年 3 月期	—	0.00	—	5.00	5.00
30 年 3 月期	—				
30 年 3 月期(予想)		0.00	—	50.00	50.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

当社は、平成 29 年 10 月 1 日を効力発生日として普通株式 10 株につき 1 株の割合で株式併合をする予定です。平成 30 年 3 月期(予想)の 1 株当たり期末配当金につきましては、当該株式併合を考慮した金額を記載しています。詳細につきましては、「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご覧ください。

3. 平成 30 年 3 月期の連結業績予想(平成 29 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期親会社に帰属する純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第 2 四半期(累計)	8,300	△2.5	200	△11.1	230	△8.7	130	△10.3	41.59
通期	17,000	△2.2	550	△8.0	600	△7.1	300	△8.5	95.98

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

当社は、平成 29 年 10 月 1 日を効力発生日として普通株式 10 株につき 1 株の割合で株式併合を予定しております。平成 30 年 3 月期の連結業績予想における 1 株当たり当期純利益につきましては、当該株式併合を考慮しております。詳細につきましては、「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご覧ください。

※注記事項

(1)当四半期連結結果計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3)会計方針の変更・会計上の見積り変更・修正再表示

- ①会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ②①以外の会計方針の変更 : 無
- ③会計上の見積りの変更 : 無
- ④修正再表示 : 無

(4)発行済株式数(普通株式)

①期末発行済株式数(自己株式を含む)

30 年 3 月期 1Q	31,634,203 株	29 年 3 月期	31,634,203 株
--------------	--------------	-----------	--------------

②期末自己株式数

30 年 3 月期 1Q	376,918 株	29 年 3 月期	376,217 株
--------------	-----------	-----------	-----------

③期中平均株式数(四半期累計)

30 年 3 月期 1Q	31,257,636 株	29 年 3 月期 1Q	31,459,280 株
--------------	--------------	--------------	--------------

※四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1.本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的だと判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想等のご利用にあたっての注意事項については四半期決算短信(添付資料)2 ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

2.当社は平成 29 年 6 月 29 日開催の第 115 回定時株主総会において株式併合について承認可決され、平成 29 年 10 月 1 日を効力発生日として普通株式 10 株につき 1 株の割合で株式併合を実施することとしております。あわせて同日付けで単元株式の変更(1,000 株から 100 株への変更)を実施する予定です。なお、株式併合考慮前に換算した平成 30 年 3 月期の配当予想及び連結業績予想は以下のとおりとなります。

(1)平成 30 年 3 月期の配当予想

1 株当たり配当金 第 2 四半期末 0.00 円、期末 5.00 円、年間配当金合計 5.00 円

(2)平成 30 年 3 月期の連結業績予想

1 株当たり当期純利益 第 2 四半期(累計) 4.16 円、通期 9.60 円

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第 1 四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、企業収益や雇用・所得環境の改善が続くなど緩やかな回復基調が続く一方で、海外経済の地政学的リスクの顕在化による影響を受ける懸念などもあり、引き続き先行きに留意が必要な状況で推移しました。

当社はこのような情勢のもと、営業部門を改編し、コンパクトな組織を編成することにより得意先に向けたサービス体制の強化を図りました。また、生産部門は、グループ内の商業輪転印刷部門の生産工場の集約を行うことにより、生産性向上及びコスト削減を図っています。生産設備面では、ラベル用生産設備の拡充を行うとともに、前期に引き続き品質を一層向上させるための検査の機械化を進めています。電子部品製造事業においては、I T O に代わる新素材を使用したメッシュパターンの量産化に向けた開発を行っています。

この結果、当第 1 四半期連結累計期間の売上高は 42 億円（前年同期比 1.0%減）となりましたが、損益面では固定費の減少により営業利益 1 億 30 百万円（前年同期比 21.1%増）、経常利益 1 億 53 百万円（前年同期比 8.8%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益 88 百万円（前年同期比 11.9%増）となりました。

セグメント別の業績を示すと次のとおりです。

## ① 印刷事業

配送用伝票の売上増加はありましたが、新聞関連や宣伝用印刷物の売上減少があり、売上高は 37 億 24 百万円（前年同期比 4.4%減）、セグメント利益（営業利益）72 百万円（前年同期比 11.0%減）となりました。

## ② 電子部品製造事業

車載用静電容量タッチパネル製品の市場拡大及び移動通信体市場の成長に伴う水晶振動子関連の治具の売上増加により、売上高は 3 億 96 百万円（前年同期比 45.9%増）、セグメント損失（営業損失）24 百万円（前年同期は 56 百万円の損失）となりました。

## ③ 不動産賃貸等事業

売上高は 1 億 10 百万円（前年同期比 3.1%減）、セグメント利益（営業利益）82 百万円（前年同期比 1.2%減）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

当第 1 四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ 5 億 58 百万円増加の 277 億 87 百万円となりました。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ 6 億 40 百万円増加の 104 億 32 百万円となりました。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ 82 百万円減少の 173 億 54 百万円となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成 30 年 3 月期の第 2 四半期連結累計期間及び通期の業績予想につきましては、平成 29 年 5 月 11 日の公表から変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成 29 年 3 月 31 日)	当第1四半期連結会計期間 (平成 29 年 6 月 30 日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,793,969	2,976,058
受取手形及び売掛金	3,025,305	3,146,831
製品	306,615	291,292
仕掛品	420,588	386,912
原材料及び貯蔵品	110,637	103,878
その他	229,911	468,917
貸倒引当金	△2,000	△2,000
流動資産合計	6,885,028	7,371,889
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	6,857,895	6,773,909
機械装置及び運搬具(純額)	2,562,591	2,713,595
土地	2,957,808	2,957,808
リース資産(純額)	1,557,037	1,744,851
その他(純額)	276,834	133,025
有形固定資産合計	14,212,167	14,323,189
無形固定資産	125,261	115,717
投資その他の資産		
投資有価証券	5,305,056	5,266,234
退職給付に係る資産	427,825	436,154
その他	379,374	379,834
貸倒引当金	△ 105,614	△ 105,562
投資その他の資産合計	6,006,643	5,976,662
固定資産合計	20,344,073	20,415,570
資産合計	27,229,101	27,787,459

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成 29 年 3 月 31 日)	当第1四半期連結会計期間 (平成 29 年 6 月 30 日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,889,369	1,969,715
短期借入金	1,560,000	1,560,000
1 年内返済予定の長期借入金	314,000	314,000
リース債務	335,517	362,096
未払法人税等	97,044	56,349
賞与引当金	169,374	46,743
その他	1,005,671	1,610,759
流動負債合計	5,370,976	5,919,663
固定負債		
長期借入金	1,099,000	1,020,500
リース債務	1,375,665	1,554,457
役員退職慰労引当金	25,295	25,445
退職給付に係る負債	1,350,781	1,349,297
その他	570,491	563,305
固定負債合計	4,421,233	4,513,006
負債合計	9,792,210	10,432,670
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	5,607,886	5,607,886
資本剰余金	4,449,556	4,449,556
利益剰余金	5,815,386	5,747,915
自己株式	△117,237	△ 117,415
株主資本合計	15,755,592	15,687,943
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,660,944	1,633,851
退職給付に係る調整累計額	△ 135,034	△ 124,287
その他の包括利益累計額合計	1,525,910	1,509,563
非支配株主持分	155,388	157,281
純資産合計	17,436,891	17,354,788
負債純資産合計	27,229,101	27,787,459

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
売上高	4,242,475	4,200,907
売上原価	3,447,455	3,341,736
売上総利益	795,020	859,171
販売費及び一般管理費	687,031	728,345
営業利益	107,989	130,825
営業外収益		
受取利息	46	33
受取配当金	41,130	41,419
受取家賃	3,419	3,306
その他	18,388	4,904
営業外収益合計	62,984	49,664
営業外費用		
支払利息	22,114	18,587
その他	8,151	8,746
営業外費用合計	30,266	27,334
経常利益	140,707	153,155
特別損失		
固定資産売却損	—	4,384
固定資産除却損	9,045	5,360
特別損失合計	9,045	9,745
税金等調整前四半期純利益	131,661	143,409
法人税、住民税及び事業税	49,142	54,067
法人税等調整額	△ 1,841	△ 4,169
法人税等合計	47,301	49,898
四半期純利益	84,360	93,511
非支配株主に帰属する四半期純利益	4,973	4,692
親会社株主に帰属する四半期純利益	79,387	88,819



四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成 28 年 4 月 1 日 至平成 28 年 6 月 30 日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成 29 年 4 月 1 日 至平成 29 年 6 月 30 日)
四半期純利益	84,360	93,511
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△71,535	△ 27,092
退職給付に係る調整額	2,670	10,746
その他の包括利益合計	△68,865	△ 16,346
四半期包括利益	15,495	77,165
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	10,522	72,473
非支配株主に係る四半期包括利益	4,973	4,692

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## I 前第1四半期連結累計期間(自 平成 28 年 4 月 1 日 至 平成 28 年 6 月 30 日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					四半期連結損益計算書計上額
	印刷	電子部品製造	不動産賃貸等	計	調整額	
売上高						
外部顧客への売上高	3,894,073	271,953	76,448	4,242,475	—	4,242,475
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	37,329	37,329	△ 37,329	—
計	3,894,073	271,953	113,778	4,279,804	△ 37,329	4,242,475
セグメント利益又は損失(△)	81,724	△ 56,898	83,162	107,989	—	107,989

## II 当第1四半期連結累計期間(自 平成 29 年 4 月 1 日 至 平成 29 年 6 月 30 日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					四半期連結損益計算書計上額
	印刷	電子部品製造	不動産賃貸等	計	調整額	
売上高						
外部顧客への売上高	3,734,038	396,885	79,984	4,200,907	—	4,200,907
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	30,245	30,245	△ 30,245	—
計	3,734,038	396,885	110,230	4,231,153	△ 30,245	4,200,907
セグメント利益又は損失(△)	72,710	△ 24,024	82,139	130,825	—	130,825